HTML
練習ノート

禁：無断転載

〔情報リテラシー研究会〕

★ 練習の手順

１．ブラウザとパソコンの「メモ帳」を利用する。
２．「メモ帳」に資料の内容をそのまま記述する。
３．名前を付けて保存する。
　（デスクトップにフォルダを作って、そこに保存すると分かりやすい。）
４．名前の付け方
　※ 例：001.html　002.html などと任意に名前を付ける。必ず **html 形式**とする。
５．名前を付けたら、保存した **html ファイル**をその都度開き、結果を確認する。

★ 練習の要領

HTML が初めての人は、最初のうちはあまり理屈にとらわれずに練習問題のとおりに記述し、その都度結果をブラウザで見ながら体得していきます。

※ 次に記述内容とその結果の「例」を表示します。

〔メモ帳に記載〕

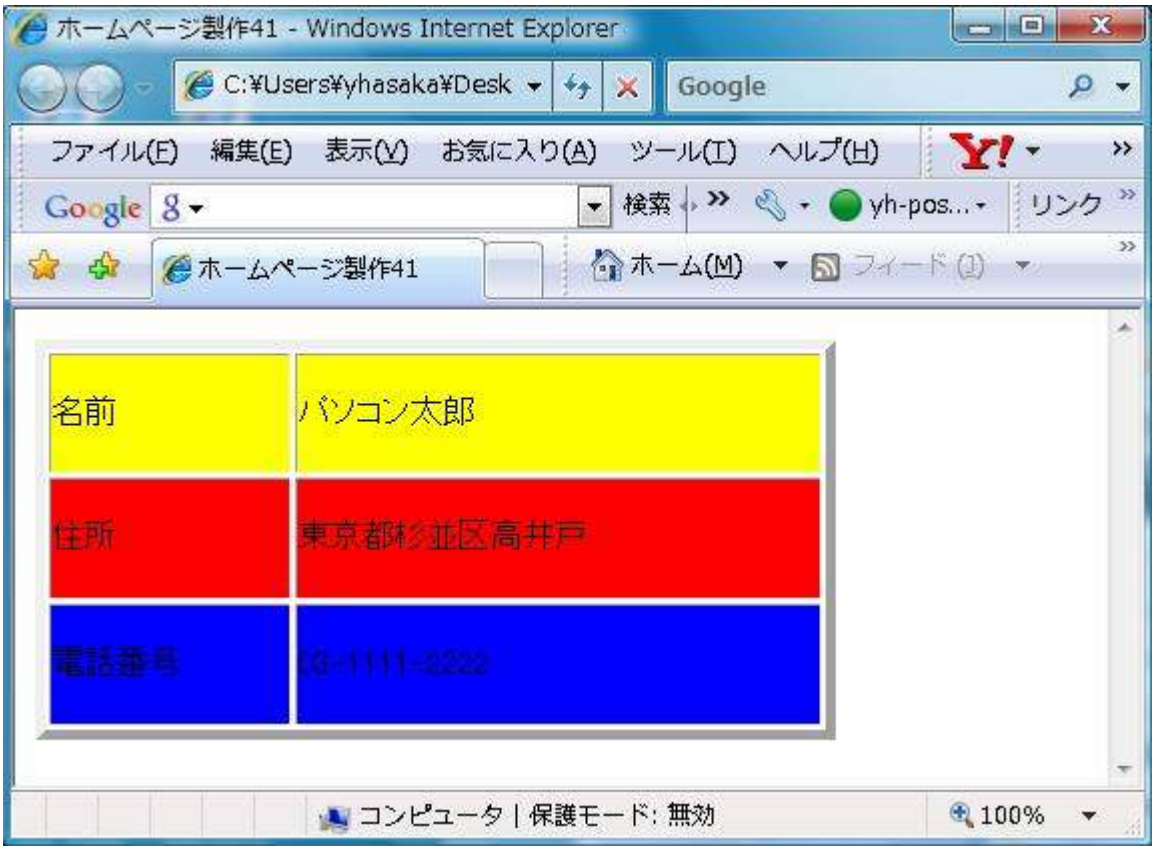
```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作 41</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr bgcolor="#ffff00"><td>名前</td><td>パソコン太郎</td></tr>
<tr bgcolor="#ff0000"><td>住所</td><td>東京都杉並区高井戸</td></tr>
<tr bgcolor="#0000ff"><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td></tr>
</table>
</body>

</html>
```

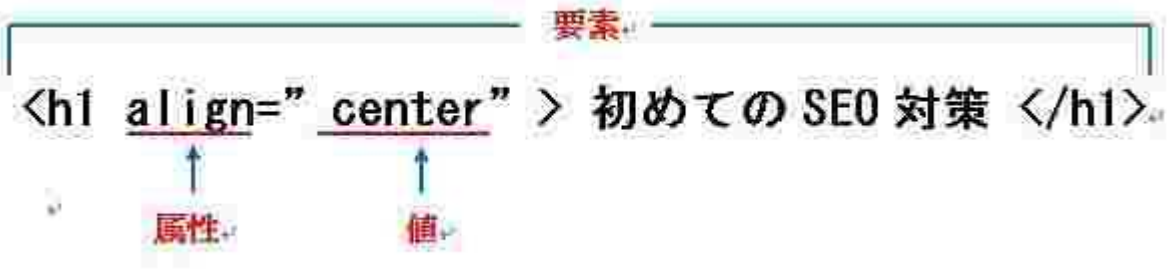
〔ブラウザで結果表示〕


ホームページ製作41 - Windows Internet Explorer
C:¥Users¥yhasaka¥Desk
Google
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)
Google
検索
yh-pos...
リンク
ホームページ製作41
ホーム(M)
フィード(J)
名前
パソコン太郎
住所
東京都杉並区高井戸
電話番号
03-1111-2222
コンピュータ | 保護モード: 無効
100%

■ HTML の記述方法

● HTML は **開始タグと終了タグ** があり、終了タグには「/」スラッシュを記述します。
（一部 **<終了タグ>** の無いタグもあります。）

● 開始タグには**属性とその値**を入れることができます。



※ 属性は必ず**半角スペース**で区切ります。複数指定することができます。

次ページから練習を始めます。ここに書かれている通りの内容をメモ帳に記述して行きます。

NO，１． HTML の基本構成

次のように HTML の基本構成はメモ帳に記述し、拡張子「.html」で保存します。
※（拡張子の記述の際ドット「.」を忘れないように）
（この段階では、まだブラウザで表示してみ何も見えません。）

```
<html>

<head>
</head>

<body>
</body>

</html>
```

NO，２．<body> ～ </body>　内容の記述

点線で囲んだ部分が、各パートの勉強の対象となっている部分です。
ブラウザでみるとどのように見えるかを確認します。
（点線は記述しません。点線を除いてすべて記述して行きます。）

```
|
```

```
<html>

<head>
</head>

<body>
メモ帳に HTML を記述してホームページを製作します。
</body>

</html>
```

※ <body> の内容がホームページとしてディスプレイに表示されます。

NO,３．〈title〉～〈/title〉　タイトルの定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
メモ帳に HTML を記述してホームページを製作します。
</body>

</html>
```

※〈head〉内に記載されたものが「タイトルバー」に表示されることとなります。

NO,4.「bgcolor」背景色の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body bgcolor="#66ccff">
メモ帳に HTML を記述してホームページを製作します。
</body>

</html>
```

※ ホームページの背景の色として空色が表示されます。
〈#66ccff〉は色のコード番号です。
「カラーコード一覧表」は、各種の HTML 入門書籍には記載されておりますが、
インターネット上でも多くのフリーページが存在します。
【例】http://ea.uuhp.com/~hakuei/colorcode.html 「ホームページマスター」

NO,5.「background」背景画像の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>
<body bgcolor="#66ccff" background="image/back.gif">
メモ帳に HTML を記述してホームページを製作します。
</body>

</html>
```

※ 背景に背景色ではなく背景画像を使う場合は、その画像を「image」などの別フィルダに入れておき、それを上記のように記述して読み込みます。
※ 属性を記入する時、必ず**半角スペース**を入れます。

NO,6.「text」基本文字色の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>
<body text="#ff0000">
メモ帳に HTML を記述してホームページを製作します。
</body>

</html>
```

※ ホームページの通常使う文字色を指定します。
ここでは **<#ff0000> 赤色**を指定しています。（基本色は普通は黒色を使います。）

NO,7.　<P> ～ </P>　段落の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>喫茶「ブラームス」</p>
TEL：03-XXX-XXXX
住所：東京都渋谷区 XX-X
</body>

</html>
```

※ <p>タグは文字列の段落を設定するタグです。前後に１行の空白行ができます。

NO,8.　<P align=” 位置 ” > ～ </P>　段落の水平方向位置の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p align="center">喫茶「ブラームス」</p>
TEL：03-XXX-XXXX
住所：東京都渋谷区 XX-X
</body>

</html>
```

※ 段落内の位置を left(左側)、center(中央)、right(右側) と設定します。

NO,9.　
　　改行の定義・・・(終了タグは無い)

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p align="center">喫茶「ブラームス」</p>
TEL：03-XXX-XXXX<br>
住所：東京都渋谷区 XX-X
</body>

</html>
```

※ 改行します。
タグは終了タグがありません。

NO,10.　 ～ 　　分割テキストの水平方向位置の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

※ タグで囲まれた部分が右サイド（right）に設定されます。

NO,11.　<hr>　　水平線の定義・・・(終了タグは無い)

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<hr>
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

NO,12.　<hr size=”数値 ”>　　水平線の太さの定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<hr size="5">
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

NO,13.　<hr width=”数値 ”>　　水平線の幅の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<hr size="5" width="80%">
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

NO,14.　<hr align=”位置 ”>　　水平線の水平方向位置の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<hr size="5" width="80%" align="left">
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

NO,15.　<hr align=”位置 ”>　　水平線の影なしの定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<p>インターネットとは</p>
<p>「インターネット」とは、企業や大学、プロバイダなどの組織が運営するネットワークを相互に結んだ世界規模のネットワークのことです。ネットワークのネットワークと言われます。メールをやり取りしたり、ホームページを閲覧したりできます。
<hr size="5" width="80%" align="left" noshade>
<div align="right">「インターネットの利用と活用」より</div></p>
</body>

</html>
```

NO,16.　<h〇> ～ </h〇>　見出しレベルの定義

〇の部分には(１から６まで)の数字が入る。

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<h1>見出しレベル 1</h1>
<h2>見出しレベル 2</h2>
<h3>見出しレベル 3</h3>
<h4>見出しレベル 4</h4>
<h5>見出しレベル 5</h5>
<h6>見出しレベル 6</h6>
</body>

</html>
```

NO,17.　<h○ align=”位置 ”＞～＜/h○＞　見出しの水平方向位置の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<h1 align="left">見出しレベル 1</h1>
<h1 align="center">見出しレベル 1</h1>
<h1 align="right">見出しレベル 1</h1>
</body>

</html>
```

NO,18.　<b>～＜/b>　太字の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>ホームページへのご訪問ありがとうございます。</b>
</body>

</html>
```

NO,19.　〈i〉～〈/i〉　文字列の斜体の定義

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<i>ホームページへのご訪問ありがとうございます。</i>
</body>

</html>
```

NO,20.　〈font size=”数値 ”〉～〈/font〉
＝文字列の一部の（サイズ）を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作 20</title>
</head>

<body>
<font size="1">文字サイズ１</font><br>
<font size="2">文字サイズ２</font><br>
<font size="3">文字サイズ３</font><br>
<font size="4">文字サイズ４</font><br>
<font size="5">文字サイズ５</font><br>
<font size="6">文字サイズ６<font><br>
<font size="7">文字サイズ７</font>
</body>

</html>
```

NO,21.　　 ～
＝文字列の一部の（色）を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<font size="6" color="#0000ff">青色</font><br>
<font size="6" color="#ffff00">黄色</font><br>
<font size="6" color="#ff0000">赤色</font><br>
</body>

</html>
```

NO,22.　　<img src=”画像のファイル名 ”>・・・img と src の間は半角
＝挿入する画像のファイル名を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

※ 「dog.gif」と言う画像が「image」フォルダの中に置かれている、と言う意味です。

NO,23.〈img src=”画像のファイル名 ”width=”数値 ” height=”数値 ”〉
＝画像の幅と高さを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,24.　〈img src=”画像のファイル名 ” align=”位置 ”〉
＝画像と文字列の配置を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250" align="left">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,25.　　〈img src=”画像のファイル名 ”　alt=”代替文字 ”〉
＝画像の代替文字を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250" align="left"
 alt="わたしの愛犬">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,26.　　〈img src=”画像のファイル名 ”　border=”数値 ”〉
＝画像の境界線を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250" align="left"
 alt="わたしの愛犬" border="3">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,27.　　<img src=”画像のファイル名 ” hspace=”数値 ”>
＝画像の水平方向の余白を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250" align="left"
 alt="わたしの愛犬" border="3" hspace="20">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,28.　　<img src=”画像のファイル名 ” vspace=”数値 ”>
＝画像の垂直方向の余白を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<img src="image/dog.gif" width="300" height="250" align="left"
 alt="わたしの愛犬" border="3" hspace="20" vspace="20">
<font size="5">2006 年は戌年でした</font><br>
犬種：柴犬<br>
名前：クー<br>
年齢：１歳<br>
性別：オス<br>
</body>

</html>
```

NO,29.　　 ～ 　＝行頭記号付きリストを定義する＝
　　 ～ 　＝リストの項目を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>行頭記号の付いたリスト</b>
<ul>
<li>リスト 1</li>
<li>リスト 2</li>
<li>リスト 3</li>
<li>リスト 4</li>
<li>リスト 5</li>
</ul>
</body>

</html>
```

NO,30.　　 ～ 　＝行頭番号付きリストを定義する＝
　　 ～ 　＝リストの項目を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>番号の付いたリスト</b>
<ol>
<li>リスト 1</li>
<li>リスト 2</li>
<li>リスト 3</li>
<li>リスト 4</li>
<li>リスト 5</li>
</ol>
</body>

</html>
```

NO,31. <ul type=”種類 ”> ～ 　＝ 行頭記号の種類を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>四角の行頭記号の付いたリスト</b>
<ul type="square">
<li>リスト 1</li>
<li>リスト 2</li>
<li>リスト 3</li>
<li>リスト 4</li>
<li>リスト 5</li>
</ul>
</body>

</html>
```

NO,32. <ol type=”種類 ”> ～ 　＝行頭番号の種類を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>アルファベット順の番号付きリスト</b>
<ol type="a">
<li>リスト 1</li>
<li>リスト 2</li>
<li>リスト 3</li>
<li>リスト 4</li>
<li>リスト 5</li>
</ol>
</body>

</html>
```

NO,33.　<ol start=”開始番号 ”＞～ 　＝開始番号を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>途中の番号から始まるリスト</b>
<ol start="6">
<li>リスト６</li>
<li>リスト７</li>
<li>リスト８</li>
</ol>

</body>

</html>
```

NO,34.　<ol value=”途中からの新たな番号を付ける ”＞～

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<b>途中から開始番号の変わるリスト</b>
<ol>
<li>リスト１</li>
<li>リスト２</li>
<li>リスト３</li>
<li value="11">リスト１１</li>
<li>リスト１２</li>
<li>リスト１３</li>
</ol>
</body>

</html>
```

NO,35.　　〈table〉～〈/table〉　＝表を定義する＝
　　〈tr〉～〈/tr〉　　＝表の行を定義する＝
　　〈td〉～〈/td〉　　＝ 表の列を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table>
<tr><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,36.　〈table border=”数値 ”〉～〈/table〉
　　＝外枠線の太さを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border ="3">
<tr><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,37.　<table width=”数値 ”＞ ～ </table>　＝表の幅を定義する＝
<table height=”数値 ”＞ ～ </table>　＝表の高さを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border ="5" width="400" height="200">
<tr><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,38.　<table align=”位置 ”＞ ～ </table>
＝表全体の水平方向の位置を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border ="5" width="400" height="200" align="right">
<tr><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,39.　　<tr align=”位置 ”> ～ </tr>
＝セル内の水平方向の位置を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr align="left"><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr align="center"><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr align="right"><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,40.　　<tr valign=”位置 ”> ～ </tr>
＝セル内の垂直方向の位置を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr valign="top">><td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr valign="middle"><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr valign="bottom"><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,41.　　<tr bgcolor=” 色 ” > ～ </tr>
＝背景色を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr bgcolor="#ffff00">
<td>名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr bgcolor="#ff0000">
<td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr bgcolor="#0000ff">
<td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,42.　　<td align=” 位置 ” > ～ </td>
＝セル内の水平方向の位置を定義する＝
<td valign=” 位置 ” > ～ </td>
＝セル内の垂直方向の位置を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr><td align="left">名前</td><td valign="top">パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td align="center">住所</td><td valign="middle">
    東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td align="right">電話番号</td>
    <td valign="bottom">03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,43.　<td bgcolor=” 色 ” > ～ </td>
＝セル内の背景色を定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr><td bgcolor="#ccffff">名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td bgcolor="#ffcccc">住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td bgcolor="#ffffcc">電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,44.　<td width=” 数値 ” > ～ </td>　＝セルの幅を定義する＝
<td height=” 数値 ” > ～ </td>　＝セルの高さを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr><td width="120" height="25">名前</td><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><td>住所</td><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><td>電話番号</td><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,45.　〈th〉～〈/th〉　＝見出しセルを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<tr><th>名前</th><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><th>住所</th><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><th>電話番号</th><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,46.　〈caption〉～〈/caption〉　＝表のタイトルを定義する＝

```
<html>

<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<caption>住所禄</caption>
<tr><th>名前</th><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><th>住所</th><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><th>電話番号</th><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>

</html>
```

NO,47.　<caption align=” 位置 ” > ～ </caption>
＝表のタイトルの位置を定義する＝

```
<html>
<head>
<title>ホームページ製作</title>
</head>

<body>
<table border="5" width="400" height="200">
<caption align="bottom">住所禄</caption>
<tr><th>名前</th><td>パソコン太郎</td>
</tr>
<tr><th>住所</th><td>東京都杉並区</td>
</tr>
<tr><th>電話番号</th><td>03-1111-2222</td>
</tr>
</table>
</body>
</html>
```